

第 16 回 姿勢と歩行研究会のご案内

謹啓 余寒の候、先生方にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第 16 回 姿勢と歩行研究会を下記の要領で開催させていただくことになりました。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

2018 年 2 月 吉日

第 16 回 姿勢と歩行研究会

担当世話人 柳原 大

記

日 時 : 2018 年 3 月 10 日 (土) 12:20~18:30

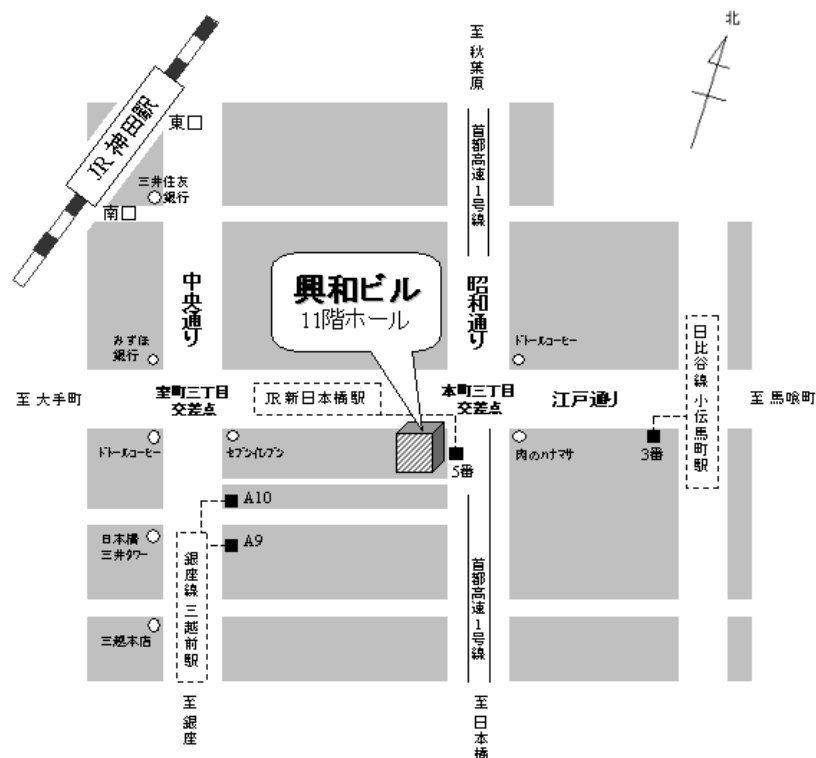
会 場 : 興和株式会社 東京支店 11F 大ホール

〒103-8433 東京都中央区日本橋本町 3-4-14

連絡先(研究会当日) TEL : 03-3279-7480

(研究会前日までは TEL : 043-235-2611 興和創薬株式会社 担当 高木)

参加費 : 3,000 円



電車をご利用の場合

- ・ JR「神田」より徒歩10分(出口南口・東口)
- ・ JR総武快速線「新日本橋」より徒歩5分(出口5番)
- ・ 地下鉄銀座線「三越前」より徒歩5分(出口A10番)
- ・ 地下鉄半蔵門線「三越前」より徒歩10分(出口A10番)
- ・ 地下鉄日比谷線「小伝馬町」より徒歩5分(出口3番)

共催 : 姿勢と歩行研究会
興和創薬株式会社

開会の辞

12:10-12:20 製品紹介：アデホスコープ顆粒, イソバイド 〜めまいに対する効果について〜
興和創薬(株)

ミニシンポジウム 姿勢制御研究における新たな展開

12:20-13:05

座長 柳原 大（東京大学大学院総合文化研究科）

1. 姿勢制御における予測の役割
進矢 正宏（広島大学大学院総合科学研究科）
2. ラットの二足直立実験環境の構築と下オリーブ核障害の影響評価
船戸 徹郎（電気通信大学）他
3. ラットにおける新たな姿勢制御課題の構築と小脳虫部の脳梗塞の影響
松本 知晃（東京大学大学院総合文化研究科）他

一般セッションⅠ 姿勢・平衡機能

13:07-13:59

座長 大野 央人（鉄道総合技術研究所）

4. メニエール病経過時の体平衡状態
山本 昌彦（東邦大学医療センター耳鼻咽喉科）他
5. 良性発作性頭位めまい症、難治な4症例
高橋 正紘（めまいメニエール病センター）
6. めまい・平衡リハビリテーションの選別トレーニング効果
山中 敏彰（奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科/めまいセンター）他
7. Microsoft Excel による重心動揺解析ソフトの作成
浅井 正嗣（富山大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）他

一般セッションⅡ 姿勢・平衡機能

14:00-14:39

座長 吉田 友英（東邦大学医療センター佐倉病院）

8. 下船病：罹病 11 年の難治例、最近の 2 症例と 44 名の集計結果
高橋 正紘（めまいメニエール病センター）
9. 体幹-四肢における皮質脊髄路興奮性の相互的変調
佐々木 睦（東京大学大学院総合文化研究科）他
10. 不安定な身体バランスへの自己投影が活性化させる神経機構-fMRI による検討
跡見 友章（帝京科学大学医療科学部理学療法学科）他

休憩（14:39－14:50）

一般セッションⅢ 歩行①

14:50－15:42

座長 中澤 公孝（東京大学大学院総合文化研究科）

11. 3 軸加速度センサー（見守りゲイト）による歩行機能評価－急性前庭障害例の検討－
石川 和夫（秋田赤十字病院耳鼻咽喉科・めまいセンター）他
12. 携帯歩行計（見守りゲイト®）による正常被験者の歩行評価
小泉 洸（秋田大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）他
13. 短下肢装具による短時間の足関節固定が皮質脊髄路興奮性と歩行へ及ぼす影響
荻田 哲也（大山リハビリテーション病院リハビリテーション部）他
14. 変形性膝関節症モデルマウスにおける歩行パラメータの変化
牧井 勇磨（東京大学大学院医学系研究科整形外科）

一般セッションⅣ 歩行②

15:43－16:35

座長 森 大志（県立広島大学保健福祉学部）

15. Photothrombosis 法を用いた小脳梗塞が歩行機能に及ぼす影響
浅香 明子（東京大学）他
16. 腹側被蓋野破壊が歩行時の障害物回避動作へ及ぼす影響
瀬戸川 将（福島県立医科大学）他
17. 歩行観察とイメージにおける皮質脊髄路興奮性の変調
金子 直嗣（東京大学大学院総合文化研究科）他

18. “人ーモノシステム”としての歩行
ーダイナミックタッチに基づく身体拡張性の知覚ー
渡邊 諒（首都大学東京人間健康科学研究科）他

一般セッションⅤ 歩行③
16:36ー17:15

座長：進矢正宏（広島大学大学院総合科学研究科）

19. ラットの左右分離型トレッドミル歩行計測に基づく神経制御モデルの構築
藤木 聡一郎（東京大学）他
20. ラットの神経筋骨格モデルを用いた歩容生成とエネルギー効率の考察
戸枝 美咲（東京大学）他
21. 歩行時の脳波に潜む筋活動・筋シナジー活動関連情報の解読
横山 光（東京大学大学院総合文化研究科）他

休憩（17:15ー17:30）

〈特別講演〉 17:30ー18:30

座長 柳原 大（東京大学大学院総合文化研究科）

「頭頂葉における身体表象
ー自己と他者の身体の共有と区別ー」

近畿大学医学部生理学研究室 准教授 村田 哲 先生

特別講演は、日本耳鼻咽喉科学会専門医領域講習認定になっております。
講演会開会 5 分以降～終了まで入場は制限させていただきます。
講演終了後の退出時に、参加票をお渡しいたします。

閉会の辞

★研究会終了後に情報交換会を予定しております。奮ってご参加ください。